

プレス発表資料

平成22年 9月15日
独立行政法人 防災科学技術研究所

「e 防災マップコンテスト」および 「防災マッシュアップコンテスト」の受賞者について

独立行政法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）が主催した「e 防災マップコンテスト」および「防災マッシュアップコンテスト」の受賞者および受賞グループが審査委員会による審査を経て決定しましたのでお知らせします。

両コンテストの表彰式および記念シンポジウムは、パシフィコ横浜で開催される「G 空間 EXPO」にて行います。e 防災マップコンテストは9月20日（月・祝）（10:00～12:00）、防災マッシュアップコンテストは9月21日（月）（10:00～12:00）に開催します。

1. 内容：別紙資料による。
2. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

【内容に関するお問い合わせ】

独立行政法人防災科学技術研究所
災害リスク情報プラットフォーム
研究プロジェクト
リスク研究グループ
長坂、臼田、須永
電 話：029-863-7546

【連絡先】

独立行政法人防災科学技術研究所
企画部広報普及課
佐竹、山科
電 話：029-863-7783
F A X：029-851-1622

e 防災マップコンテストおよび 防災マッシュアップコンテストの受賞者について

1. はじめに

独立行政法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）が主催した「e 防災マップコンテスト」および「防災マッシュアップコンテスト」の受賞者が審査委員会を経て決定しましたのでお知らせします。

両コンテストの表彰式および記念シンポジウムは、パシフィコ横浜で開催される「G 空間 EXPO」にて行います。

コンテストの概要は補足説明資料 1、G 空間 EXPO の概要は補足説明資料 2 をご覧ください。

2. e 防災マップコンテスト

2. 1 受賞グループ

○最優秀賞

グループ名	所在地	代表者
五日市場町内会	愛知県一宮市丹陽町	湯浅宣夫さん

○優秀賞（審査委員会特別賞※¹）

グループ名	所在地	代表者
We ♥ Sengen	茨城県つくば市千現	今井健之さん

※1 本受賞グループは、地域の事業所に対して災害時の防災協力に関するアンケートを実施し防災協力事業者のマップを作成するなど、地域の新たな絆づくりの面で特徴的な取り組みが見られた点を評価して、優秀賞に重ねて審査委員会特別賞を付与することとした。

○優秀賞

グループ名	所在地	代表者
みしまライトアップ実行委員会	新潟県長岡市三島地域	遠藤清己さん
NPO レスキュー・サポート九州	九州一円(大分県)	木ノ下勝矢さん
大垣市防災ひとづくり塾	岐阜県大垣市	種田昌克さん
つくば市社会福祉協議会	茨城県つくば市	荻谷由紀子さん

2. 2 審査委員会（敬称略）

今村文彦 東北大学大学院 工学研究科教授／日本自然災害学会会長（審査委員長）

柴崎亮介 東京大学 空間情報科学研究センター教授

中川和之 株式会社時事通信社 防災リスクマネジメント Web 編集長

南山力生 文部科学省 研究開発局地震・防災研究課 防災科学技術推進室長

関戸衛 内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付 社会基盤分野担当

長坂俊成 独立行政法人防災科学技術研究所 主任研究員

2. 3 e 防災マップコンテスト記念シンポジウム開催概要

e 防災マップづくりの有効性や展望について、受賞者や審査員とともに議論します。

■主催	独立行政法人 防災科学技術研究所
■日時	2010年9月20日(月・祝) 10:00-12:00
■会場	パシフィコ横浜 G空間EXPO内(展示会場とアネックスホールF202) ※10:00~10:15は展示会場ステージで表彰式を行います。
■参加費	無料
■対象	インターネットで防災マップを作ってみたいと考えている方、まちづくりやコミュニティの自治を担う方、公民館の社会教育や生涯学習の企画担当 市民協働のコーディネーター、NPOや市民活動の中間支援に関わる方々等
■協力	e コミウエアフォーラム
■定員	100名(当日先着順)
■HP	http://bosai-drip.jp/g-spatial_emapsympo2010.htm

3. 防災マッシュアップコンテスト

3. 1 アプリ開発部門受賞者

○最優秀賞

アプリケーション名	代表者
災害ボランティア活動支援 SNS	平松達也さん

○優秀賞

アプリケーション名	グループ名	代表者
HelpMeTweet	有限会社 HCC ソフトウェアエンジニアリング	大川裕章さん
避難場所検索アプリ	株式会社ビットマイスター	大澤英明さん

3. 2 アイディア部門受賞者

○最優秀賞：該当作品無し

○奨励賞（審査委員会特別賞）

アプリケーション名	代表者
ゲリラ豪雨避難シミュレーションゲーム「Guerrri Go Rescue」	伊藤可久さん

3. 3 審査委員会（敬称略）

柴崎亮介 東京大学 空間情報科学研究センター教授（審査委員長）

中川守 株式会社 NTT ネオメイト取締役

中村圭吾 国土交通省 河川局砂防部砂防計画課 地震・火山砂防室

鎌田高造 国土地理院 地理空間情報部 業務課長

南山力生 文部科学省 研究開発局地震・防災研究課 防災科学技術推進室長

関戸衛 内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付 社会基盤分野担当

臼田裕一郎 独立行政法人防災科学技術研究所 主任研究員

3. 4 防災マッシュアップコンテスト記念シンポジウム開催概要

表彰式、受賞者および受賞作品の紹介、討論などを予定しています。

■主催	独立行政法人 防災科学技術研究所
■日時	2010年9月21日(火) 10:00-12:00

■会場	パシフィコ横浜 G 空間 EXPO 内 会議センター304 室
■参加費	無料
■対象	インターネットを中心とした情報サービスやアプリに関心のある方、情報を活用した防災の取り組みに関心のある方、アプリケーション開発企業の方、新しい考え方やアイデアに関心のある方、地理空間情報や災害リスク情報の相互運用に関心のある方など
■協力	e コミウェアフォーラム
■定員	100 名(当日先着順)
■HP	http://bosai-drip.jp/g-spatial_mashup_sympto2010.htm

【補足説明資料 1】

「～地域の絆をつくる～ e 防災マップコンテスト」について

■名称	～地域の絆をつくる～ e 防災マップコンテスト
■募集内容	当研究所が開発したインターネットを使ったウェブマッピングシステム(e コミマップ) を利用し、地域が防災マップを作成し、地域の連携によるマップづくりの過程と完成した防災マップを募集します。
■主催	(独) 防災科学技術研究所
■後援	文部科学省、内閣府
■協力	e コミウェアフォーラム http://ecom-ware.open-community.jp/
■期間	平成 22 年 5 月受付開始、8 月 31 日募集終了
■公式HP	http://emap2010.bosai-contest.jp/

「防災マッシュアップコンテスト」について

■名称	防災マッシュアップコンテスト ～キミのアイデアが多くの命を救うかもしれない～
■募集内容	「防災」を目的とし、PC、Web、携帯電話、スマートフォン等を活用したアプリケーションサービス、または、そのためのアイデアを募集します。 当コンテストは「マッシュアップ」がテーマとなるため、既存にある情報や本コンテスト用に当研究所より提供する情報、一般に公開されているAPI (Application Programming Interface) 等の仕組みを組み合わせ、オリジナルに開発されたものを対象といたします。 ○アプリ開発部門 実際に稼働するアプリケーションサービスを開発する部門 ○アイデア部門 実際にアプリケーションサービスは構築せず、アイデアだけで応募できる部門
■主催	独立行政法人 防災科学技術研究所
■後援	国土交通省、文部科学省、内閣府
■協力	e コミウェアフォーラム http://ecom-ware.open-community.jp/
■期間	平成 22 年 6 月受付開始、8 月 31 日募集終了
■公式HP	http://app2010.bosai-contest.jp/

【補足説明資料2】

「G 空間 EXPO」について

G 空間社会（地理空間情報高度利用社会）の実現に向けて、地図の流通、ナビゲーションなど新産業の創造に寄与する講演会やシンポジウム、新商品・新サービスの展示会及び産学官の関係者の情報交換会等を産・学・官の連携のもと初めて開催するイベントです。

■名称	G 空間 EXPO “いつ・どこ情報”で暮らしが変わる、未来を創る
■主催	G 空間 EXPO 実行委員会※
■後援	神奈川県、横浜市、横浜市教育委員会
■会期	2010年9月19日(日)、20日(月・祝)、21日(火)
■時間	10:00～17:00
■場所	パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
■入場者数	3万～5万人（3日間延べ）（見込み）
■入場料	無料
■公式 HP	http://www.g-expo.jp/

※ 地理空間情報産学官連携協議会の下に産学官の約50団体・機関により構成されています。
当研究所も主催者側の一員となっています。